



松田中学校
三浦良二 校長

もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら
岩崎夏海 作 ダイヤモンド社
ビジネス書としてベストセラーになった本ですが、テレビで放送され、映画にもなりました。「マネジメント（管理や経営）」の理解だけでなく、物事を違った面からみることができるとお薦めの本です。



ハリー・ポッターと謎のプリンス
J・K・ローリング 作 松岡佑子 訳
ダン・シュレンジャー 絵 静山社
ハリー・ポッターは7巻11冊ありますが、個人的には6巻の「謎のプリンス」が好きです。スネイプ、ハグリットなど登場人物は一人ひとりとても個性的です。内容は児童書の域を大きく超えた名作だと思います。



片岡洋一 教頭



松田小学校
山口喜彦 校長

ゼロ弾きのゴーシュ
宮沢賢治 作 偕成社文庫
ゴーシュはゼロ弾きですが、上手ではありませんでした。そこへ三毛猫、かっこう、狸の子、ネズミの親子が現れ、いつのまにかゴーシュの弾き方が、そして心が。目標への挑戦と自立の過程が細やかに描かれています。



コンチキ号漂流記
トール・ハイエルダール 作
神宮輝夫 訳 偕成社文庫
著者であり学者のハイエルダールが自分の学説を立証するために一艘のいかだを作り、南米ペルーから南太平洋のポリネシアを目指して漂流した体験記です。漂流中には巨大なイカやエイ、ジンベイザメ、得体の知れない光る物体などが数多く現れたり、幾度も暴風に遭遇したりと冒険好きにはたまらない一冊です。



米山 孝 教頭



第一・第二幼稚園
鍵和田貴司 園長

ふうと はなと うし
いわむらかずお 作・絵 童心社
子うさぎのふうとはなは、野原に遊びに出かけました。やさしい風が吹いている野原で楽しく遊んでいると、農場の牛が近づいてきて…。自然からたくさんのことを学ぶ、子うさぎの驚きと発見を温かく描いています。この絵本を読み、自然の良さ・美しさを知るきっかけを作ってみてください。



立花愛児園
山口眞澄 園長



教室はまちがうところだ
藤田晋治 作 長谷川知子 絵 子どもの未来社
「まちがえたって大丈夫」そんな教室だったら子ども達はどんなに安心するでしょう。ありのままを受け止め、認めてもらえるという環境は子どもを勇気づけ、希望を与えます。そしてお互いの違いを認め、尊重し合う心も育みます。就学前の子ども達にくり返し読んであげたい一冊です。保護者の方も一緒に読み、感じて頂きたい作品です。読み終えた後は親子で沢山お話しをして下さい。

夏休みに読みたい!!

校長・園長先生などが おすすめ本



寄中学校
中村俊文 校長

精霊の守り人

上橋菜穂子 作 二木真希子 絵 偕成社
夏休みは、異なる次元の世界に身を置いてみるのも良いのでは。幻想の世界、人を守るための戦い、人と触れ合う中での愛など、一気に読むことができます。この作品には続編や「獣の奏者」もあります。



博士の愛した数式

小川洋子 作 新潮社
映画化され、改めて話題になった一冊。交通事故によって、80分しか記憶のもたない「博士」と家政婦として博士のもとへ派遣された「私」と「私の息子」の物語。
悲しくも、ほっと温かさが残る奇跡の愛の物語。



根津憲一 教頭



寄小学校
沼田芳宏 校長

平和へのかけ橋

明石康 作 桂川潤 絵 講談社
雪の深い山で大自然とたわむれて育った明石さんが世界に羽ばたいた。そして、国連で働き、世界平和のために力を尽くしました。日本是世界の中の一部です。世界をもっと知り、私たちの生き方を考えさせられる一冊です。



チェブラーシカ - はじめてのりょうこう -

エドワード・ウスペンスキー 作
こじまひろこ 訳 やまちかずひろ 文 小学館
めずらしい生き物「チェブラーシカ」とわにの「ゲーナ」の二人旅。様々な人との出会いを通して、自然環境の大切さや人の優しさを感じることができる作品です。
ご家族の方もぜひ一緒に読みください。



石川純一 教頭



寄幼稚園
武松 泉 園長

あさえとちいさいもうと

筒井頼子 作 林明子 絵 福音館書店
お昼寝をした妹を残し、おかあさんが銀行に出かけました。起きてきた妹と遊んであげようとしたあさえでしたが、道路に線路を描くのに夢中になっている間に、妹の姿が見えなくなってしまいました！あわてて妹を探します。自転車が何かにぶつかる音がして、焦ったり、妹の後姿だと思って走って行ったら、全然知らないよその子だったり…。あさえのドキドキが、読んでいるうちに私にも、聞いている子どもたちにも伝わってきます。夏休みにこの一冊を親子で楽しんでみてはいかがでしょうか。

